

ディスプレイ広告 入稿ガイド

「リビング新聞」用

2016年4月 改訂版

INDEX

1. 基本的な注意事項
2. 入稿方法
3. Illustrator での制作注意点
4. Photoshop での画像データ制作注意点
5. 記事型広告について
6. 原稿サイズ表
7. リビング新聞ネットワーク入稿方法

データ内容確認書、在版使用連絡書

広告原稿入稿窓口について

ご注意「リビング新聞」掲載の広告原稿は必ずこのガイドの仕様に従ってください。
不完全なデータは印刷または制作上のトラブルにつながります。

1. 基本的な注意事項

A. リビング新聞広告掲載基準に準拠している

※入稿前の事前審査をおすすめします。弊社担当営業までお問い合わせ下さい。

B. 入稿は完全デジタルデータに限ります。

デジタルデータ作成について

○入稿可能データ

MacintoshまたはWindowsで制作した

Adobe Illustrator CS5.5 を推奨

もしくは **PDF/X1-a:2001 (日本)形式のPDF データ。**

○上位バージョンで制作された場合

Adobe Illustrator **CS5.5以上**のバージョンで制作された場合は、

絶対にバージョンダウンはしないでください。※過去にデータの不具合が生じた事例があるためその際は、**PDF (「PDF/X1-a:2001 (日本)」形式)**での入稿を推奨します。

※最終入稿データを「Adobe Illustrator EPS」で保存した際に**データ容量が300MBを超えた場合は、PDF (「PDF/X1-a:2001 (日本)」形式)での入稿**をお願い致します。

※Windowsで作成したデータも同様です。

※Adobe Illustrator「ai保存」形式は受付不可です。

○ファイルの管理

全データを1フォルダ(1階層)で保存してください。

広告原稿1点につき1つのメディア(CD-RまたはDVD-R)が必要です。

使用するデータ以外は入れないようにしてください。

2. 入稿方法

●持込みでの入稿

①CD-R(MACフォーマット)またはDVD-R(MACフォーマット)。

※フロッピーディスク・MOは不可。 ※入稿データは必ずバックアップを保管ください。

※ディスク1枚につき1物件(広告主)の必要なデータのみ入れてください。

②入稿最終データの出力見本紙 ※PSカラー出力機で出力したもの

③入稿最終データの「データ内容確認書」

※この入稿ガイドに添付しています。記入漏れのないようお願いいたします)

●メールでの入稿

出力紙に代わる最終データの「画像」もしくは「PDF」が必要となります。

データと一緒に送り下さい。

メール送信後、**内容確認書をFAX**する

FAX=052-269-9528

その後、**電話で着信確認**する

TEL=052-269-9512

※データサイズが10MB以上の場合はファイル転送サービスの利用(入稿セットのフォルダを圧縮)をお願いいたします

3. Illustrator での制作注意点

A. 色設定

カラー広告………CMYK(プロセスカラー)

モノクロ広告………グレースケール

※上記の色設定のみで制作して下さい。特色(DIC)や RGB カラーは使用禁止

カラー 広告	 使用可 CMYK
	 使用不可 RGB、DICCOLOR、PANTONE などでのカラー設定は使用不可。 ファイルメニュー「書類情報」で確認できます。

モノ クロ 広告	 使用可 グレースケール
	 使用不可 CMYK、RGB などの要素が 入っていないことを確認してください。 ファイルメニュー「書類情報」で確認できます。

注意：RGB、DIC(特色)は使用禁止

○オーバープリントについての注意

カラー部分にはオーバープリントを設定しないでください。設定した場合には色の混濁や消失などのトラブルにつながりますので十分注意してください。

○色をかけあわせる時は

色をかけ合わせる時は、**合計で260%**に押さえて下さい。特にC(シアン)、K(スミ)をかけ合わせる時は、注意してください。印刷時に色が沈み、濃く出る場合があります。

○広告全体の地色に黒ベタは使用しないでください

黒ベタの部分は全体の50%以下にしてください。
全体を濃いグレーにする場合は、BK70%以下の濃度にしてください。
広告全体の地色が黒ベタ(BK100%、カラー広告の場合はCMYKのかけ合わせで黒)の原稿は掲載できません。

○ケイ線の設定

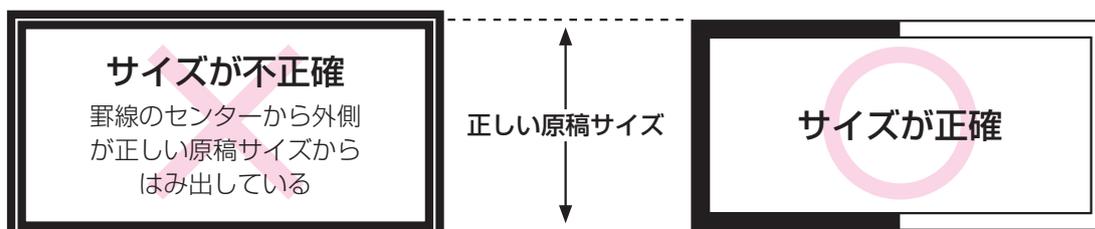
線はペイントの『塗り』ではなく『線』を選択し、**色・線幅(0.3pt以上)**を指定してください。

B. 広告領域の明示

○広告領域の明示

原稿は罫で囲むか、色を敷くなどして広告領域が明示されるよう制作してください。
トンボ指定による裁ち切りなどの原稿は入稿できません。

罫線の外側のサイズを原稿サイズに合わせてください。



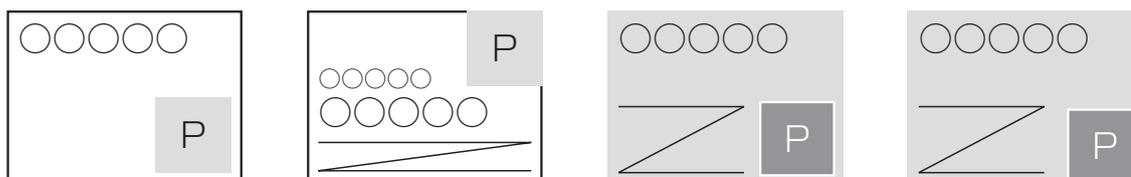
〈広告罫の作成例〉

1. 囲み罫のサイズを罫線の太さ分だけ小さくして作成する。
2. オブジェクトメニュー「パス→パスのアウトライン」で罫線をアウトライン化する。
(罫線をアウトライン化すると、罫線の外側の正確なサイズがわかります。)

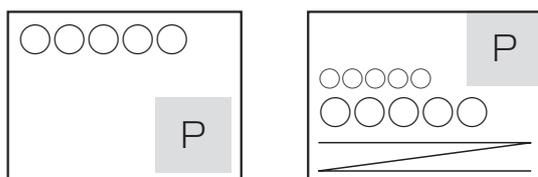
○広告罫について…広告領域は明示してください

広告罫は太さ0.3ポイント以上の実線を使用してください。

1. **カラー広告**……四方を罫で囲むか、広告領域全体に色を敷いてください。
また、写真裁ち切りの部分は、広告領域が明示されているものとして、罫線の必要はありません。



2. **モノクロ広告**……四方を罫で囲んでください。また、写真裁ち切りの部分は、広告領域が明示されているものとして、罫線の必要はありません。



C. 文字…フォントはすべてアウトライン化してください

○フォントのアウトライン化

アウトライン化により、フォントの出力トラブルはなくなります。

また、アウトライン化後に、フォント情報が存在しないことを確認してください。
文字メニューの「フォントの置換・検索」または「書類情報」で確認できます。

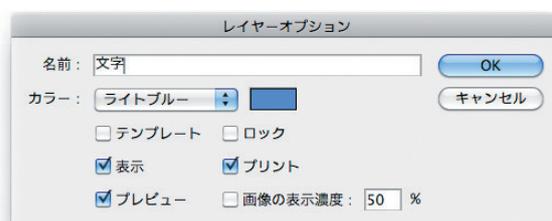
○フォントサイズ

フォントサイズは7ポイント以上での制作を推奨します。

D. レイヤー

○レイヤーオプション

表示とプリントには必ずチェックをいれてください。



○レイヤーの結合

複数のレイヤーは結合してください。

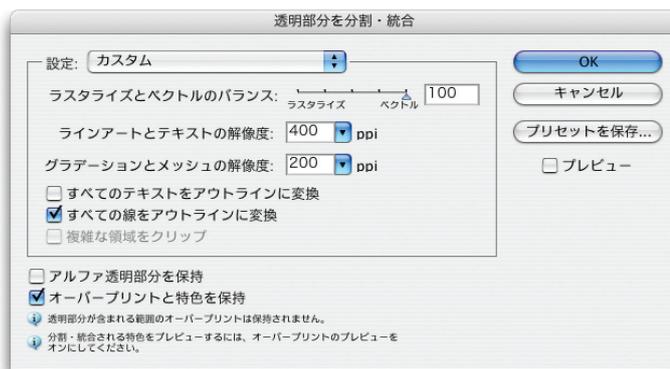
E. 破線オブジェクト

○破線はトラブル回避処理を

破線オブジェクトが残っていると、印刷までの工程で音引きが消えてしまう等のトラブルが発生することがあります。下記の2つの方法のうち、いずれかで、トラブル回避処理をしてください。

①すべてのレイヤーを結合した後、破線は新たなレイヤーを作って上層に配置してください。

②Illustrator CS を使用して制作された場合、「オブジェクト」から「透明部分の分割統合」を選択し処理してください。(ベクトルは100)に設定



F. グラデーション、パターン、ブラシツール(ネットワークに入稿の場合)

印刷時に色が被る、色がとんでしまうなどの現象が起こることがあります。

「分割・拡張」「ラスタライズ(カラーモード: CMYK)」などの処理をしてください。

G. 不要なオブジェクト、ガイドライン、孤立点の削除など

○不要なオブジェクトの削除

紙面に掲載するオブジェクト以外はすべて削除してください。

トンボは不要です。

掲載日、サイズ、広告主名などは、広告データに含めないでください。

× トンボ、ヘッダ、フッタなど

○ガイドラインの削除

画面メニューから「ガイドの削除」を行ってください。

○孤立点の削除

孤立点の有無をチェックし、不要な孤立点を削除してください。

○原稿サイズより大きい画像などのトリミング

マスク処理を行ってトリミングをしてください。

※「塗り」が白のオブジェクトを広告領域外に重ねることはトラブルの原因になります。

H. データ保存

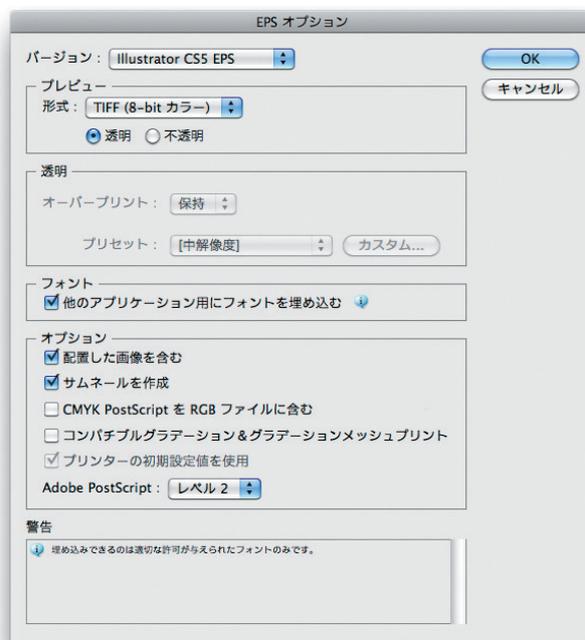
EPS 形式で保存してください

○EPS 形式保存ダイアログの指定

配置した画像があるときは、必ずオプションの「配置した画像を含む」にチェックをいれてください。

「互換性」は制作したバージョンと同じものを指定してください。

「プレビュー」の形式は「TIFF (8-bit カラー)」を指定してください。



○画像等を修正した場合

配置した画像等を修正した場合、修正後に Illustrator の出力データを保存してください。Illustrator の出力データ完成後に画像等を修正した場合は、再度保存を行ってください。

4. 画像データ制作注意点

A. 画像解像度

○掲載サイズの実寸での画像解像度

350dpi

※ロゴなどの線画（モノクロ2値）は1200dpiでスキャンするか、Illustratorでトレースして使用してください。

B. モードと保存形式

○モードと保存形式

モード	カラー広告 CMYK モノクロ広告 グレースケール
-----	------------------------------

※RGBモードは不可

保存形式	EPS形式 エンコーディングは JPEG- 最高画質(低圧縮率)
------	-------------------------------------

○EPS オプション

プレビューは「TIFF(8bit/pixels)」

エンコーディングは「JPEG- 最高画質(低圧縮率)」

ハーフトーンスクリーン情報を含める…チェックなし

トランスファ関数を含める……………チェックなし

ポストスクリプトカラー管理……………チェックなし



C. 画像データの再現性について

○写真等のスキャン、補正は注意を要します

新聞印刷の特性として、コート紙等を使用し、乾燥機を用いた印刷に比較して、全体に暗くなる傾向があります。画像のスキャンと補正に注意してください。

雑誌など他媒体で使用した画像をリビング新聞に使用する場合は、特に注意してください。

○インク総量の制限

新聞印刷では、インクの量が多すぎるとよごれが生じたり、きれいに印刷できない場合（裏写り、色が他の面に写るなど）があります。リビング新聞では、画像をCMYKの4色分解した時、**4色合計で260%以下**におさえていただくようお願いをしています。

5. 記事型広告について

下記の規定があります。

広告罫…広告全体を以下の罫で囲む

BK100%の罫	太さ0.3mm以上の罫線
カラーの罫	太さ1mm以上の罫線で、濃度の高いもの。 黄100%のみ等は不可。

〈PR〉(〈広告〉)

左表指定の体裁で。
要事前審査。

〈PR〉または〈広告〉のクレジット…左上隅に横書きで表示

使用フォント	ゴシック体の墨文字
フォントサイズ	全6段未満…10.5ポイント以上
	全ページ…14ポイント以上

組み体裁…横組を推奨。縦組みの場合は以下の指定通りに制作

縦組みの場合	1段の字詰めは15字以上
	書体…新聞明朝体、新聞ゴシック体以外
	文字サイズ…紙面の本文基本文字サイズ以外
	リビング新聞の記事に似せた体裁でないこと

表現方法…客観的表現(記者または第三者が取材して記事にするスタイル)は認められません。

広告主からのメッセージとして主観的表現で制作してください。

クーポンや地図の使用…記事に使用しているものと同体裁の「地図」「クーポン」は認められない。

事前審査…広告内容と体裁について、すべて事前審査を必要とします。

6. 原稿サイズ表 下記のサイズで原稿を制作してください

縦 (段)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
天地 (mm)	27	56	85	114	143	172	201	230	259	288	317	346	375

横 (段)	全	1/2	1/3	1/4 段	二連版 (見開)
左右 (mm)	250	124	82	60	516

※上記のサイズは組み寸サイズです

※コラム(段組の間隔)は必ず2mmです

7. リビング新聞ネットワーク入稿方法

○ネットワークへの入稿

貼付画像解像度：貼付画像の解像度は300dpiで制作してください。

共通原稿の場合：1つのDVD-RまたはCD-Rに保存してください。

出力見本紙は、印刷ブロックの枚数プラス1枚を用意してください。

データ内容確認書を添付してください。

※例1：リビング新聞ネットワーク57エリア（22ブロックで印刷）に共通原稿で掲載する場合

用意するもの：作成した広告データ（貼付画像は300dpi）のDVD-RまたはCD-Rを1枚、出力見本紙22枚+1枚、合計23枚、データ確認書1枚

※例2：首都圏（16エリア）・仙台・マロニエ・静岡・大阪（11エリア）の30エリア（5ブロック）に共通原稿で掲載する場合

用意するもの：作成した広告データ（貼付画像は300dpi）をDVD-RまたはCD-Rに保存
出力見本紙は5枚+1枚で合計6枚用意、データ確認書1枚

単独原稿の場合：原稿ごとに作成してください。

（切り替え）原稿ごとにDVD-RまたはCD-Rに保存してください。

出力見本紙は、原稿ごとに2枚を用意してください。

データ確認書は、原稿ごとに1枚を添付してください。

○提携紙への入稿

常陽ウィークリー、レキオ、マ・シェリなど提携紙への入稿は各紙解像度が異なります（下記参照）のでご注意ください。

入稿方法は単独原稿と同様になります。ただしMOでの入稿のみになります。

※「オントナ」「リビングかなざわ」も提携紙ですがサイズ、解像度共に首都圏と同じなので、原稿は首都圏、NWと同一で結構です。

■提携紙の解像度

エリア	カラー	モノクロ
常陽ウィークリー	300	300
マ・シェリ	350	350
レキオ	200	200

印刷ブロック名	エリア詳細
1	仙台
2	福島 2エリア 郡山
3	とちぎ
4	首都圏 15エリア 東京西 東京副都心 東京南 東京東 むさしの 多摩 さいたま 千葉 ふなばし・ならしの かしわ 田園都市 まちだ・さがみ 横浜東 横浜南 東京
5	湘南 2エリア 湘南 平塚・大磯・二宮
6	静岡
7	名古屋 4エリア 名古屋中央 名古屋東山の手 名古屋みなみ 名古屋ノースイースト
8	滋賀
9	京都 3エリア 京都西南 京都中央 京都東南
10	大阪・神戸 11エリア 北摂西 北摂中央 北摂東 京阪 南大阪 大阪 神戸明石 神戸東 阪神東 阪神中央 阪神北
11	和歌山
12	播磨 2エリア 姫路 加古川
13	おokayama 2エリア おokayama くらしき
14	ふくやま
15	ひろしま
16	たかまつ
17	まつやま
18	北九州
19	福岡 2エリア 福岡中央版 福岡南版
20	熊本
21	鹿児島 2エリア かごしま きりしま
22	提携 2紙 オントナ かなざわ

詳しくは

http://www.sankeiliving.co.jp/tokyoliving/ny_guide/ を参照ください

リビング新聞 データ内容確認書 名古屋リビング新聞社 _____ 月 _____ 日 記入

広告主名		月 日号	名古屋リビング新聞社 弊社担当営業	
広告サイズ	● 題字下(左右60mm×20mm)	広告会社	TEL	- -
	● 突出し 段(左右60mm× mm)	ご担当者	様 FAX	- -
	● 全 段(左右250mm× mm)	制作会社	TEL	- -
	● 半 段(左右124mm× mm)	ご担当者	様 FAX	- -
● その他(左右 mm× mm)				

掲載エリア (該当エリアに○を 付けてください)	<input type="checkbox"/> 名古屋中央
	<input type="checkbox"/> 名古屋東山の手
	<input type="checkbox"/> 名古屋みなみ
	<input type="checkbox"/> 名古屋ノースイースト

入稿媒体	<input type="checkbox"/> CD-R	<input type="checkbox"/> DVD-R	フォーマットの 種類	<input type="checkbox"/> Macintosh
	<input type="checkbox"/> メール送信			<input type="checkbox"/> Windows

入稿データ

<input type="checkbox"/> Illustrator ver. _____	<input type="checkbox"/> Photoshop ver. _____	<input type="checkbox"/> PDF/X1-a:2001(日本)
ファイル名		

チェック項目	チェック欄
1.正しい原稿サイズである	
2.カラー部分に オーバープリントを設定していない (カラー部分に設定されている場合、色の混濁や消失が起こります)	
3.破線は、別レイヤーまたは透明部分の分割拡張の処理をしている	
4.孤立点の削除をしている	
5.フォントのアウトライン化している(また、アウトライン後にフォント情報がないことを確認してください)	
6.オブジェクトの カラーはCMYK、モノクロはグレースケール になっている(スポットカラー、RGBは不可です)	
7.レイヤーは結合している	
8.掲載データ以外のオブジェクトの削除している(トンボ、欄外などは削除してください)	
9.画像解像度が正しい(350dpi)	
10.画像プロファイルはつけていない	
11.画像はリンクされている(「配置画像を含む」にチェック)※ 画像データを埋め込みしない	
12.Illustrator、Photoshopともに EPS形式で保存 している	
13.Photoshopの保存においてEPSオプションは「 JPEG-最高画質(低圧縮率) 」になっている	
14.入稿データすべてのファイル名に拡張子(.epsなど)がついている	
15.掲載される原稿の必要なデータ(デザインデータ、リンクされている画像データ)がすべて入っている (同じ広告主で複数原稿がある場合、店名、電話番号、資料請求券などの切り替え、掲載エリアに注意) ※ 必要のないデータは入っていない	

出力紙1枚必要です 備考記入欄

広告主名		名古屋リビング新聞社 弊社担当営業	
広告サイズ	● 題字下(左右60mm×20mm)	広告会社	TEL - -
	● 突出し 段(左右60mm× mm)	ご担当者	様 FAX - -
	● 全 段(左右250mm× mm)	制作会社	TEL - -
	● 半 段(左右124mm× mm)	ご担当者	様 FAX - -
● その他(左右 mm× mm)			

今回掲載号	年 月 日号
-------	--------

掲載エリア (該当エリアに○を付けてください)	<input type="checkbox"/> 名古屋中央
	<input type="checkbox"/> 名古屋東山の手
	<input type="checkbox"/> 名古屋みなみ
	<input type="checkbox"/> 名古屋ノースイースト
	<input type="checkbox"/> シティリビング <input type="checkbox"/> Allen

前回掲載号	年 月 日号
-------	--------

掲載エリア (該当エリアに○を付けてください)	<input type="checkbox"/> 名古屋中央
	<input type="checkbox"/> 名古屋東山の手
	<input type="checkbox"/> 名古屋みなみ(みなみ新都心)
	<input type="checkbox"/> 名古屋ノースイースト(名古屋イースト、名北かすがい・こまき)
	<input type="checkbox"/> シティリビング <input type="checkbox"/> Allen

前回掲載原稿のコピーを添付してください

在版流用できる原稿の期限は三ヶ月間です。
それ以前の原稿は新規原稿として再度入稿
をお願いします。